

数理・データサイエンス教育研究センターがニトリ社会デザイン研究公募プログラムを開始

～みらい社会をデザインできる人材育成のための新たな学内公募型研究制度～

【概要】

北海道大学数理・データサイエンス教育研究センター ニトリみらい社会デザイン講座では、ニトリ社会デザイン研究公募プログラムを開始します。

本研究公募プログラムは、株式会社ニトリホールディングス（以下、ニトリ）の寄附により本講座の活動の一環として、本学における研究成果の発展や実用化を推進し、みらい社会をデザインできる人材を育成するための学内助成制度です。ニトリが提供するテーマとデータを活用することが可能であり、Society5.0のみらい社会デザインにふさわしい研究課題に対して支援を行います。

なお、本研究公募プログラムは、令和2年度から令和5年度まで毎年度実施する予定です。

【本研究公募プログラム開始に至った経緯】

超スマート社会－Society5.0－の実現に向けて技術基盤の強化及び人材育成が急務となっています。この社会的要請に応えるべく、北海道大学、札幌市、ニトリの3者は、地域社会の課題をデータの力で解決し、みらいの社会を創造できる高度IT人材の育成を目指して令和元年7月24日に連携協定を締結しました。

さらに、ニトリの寄附により、同年8月1日より数理・データサイエンス教育研究センターに、ニトリみらい社会デザイン講座を設置し、産官学地域連携による高度IT人材育成に取り組んでいます。本研究公募プログラムのように、企業から提供されたテーマと課題を実施する公募型研究は国内初の意欲的な取組です。

【研究公募の内容】

- (1) 令和2年度研究テーマ：
 - ・ 部屋のコーディネート判定手法の確立に関するテーマ
 - ・ 新商品提案の効率化に関するテーマ
 - ・ 店舗単位でのクラスタリングの最適化に関するテーマ
 - ・ 新商品の需要予測に関するテーマ
- (2) 支援対象：北海道大学所属の教員（非常勤教員含む）
- (3) 研究費：1件当たり上限150万円
- (4) 採択件数：1年度当たり1～2件

お問い合わせ先

北海道大学数理・データサイエンス教育研究センター 特任助教 阿部真育（あべまいく）
TEL 011-706-3363 メール soc-lab.contact@mdsc.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）
TEL 011-706-2610 FAX 011-706-2092 メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp